

施策分析シート（令和6年度）

No1

施策名	犯罪をゆるさないまちづくりの推進			施策No	11-04	部課名	区民生活部生活安全課		
						課長名	池杉	内線	489
関連部課名	子ども家庭部子育て支援課、児童青少年課、保育課、防災都市づくり部土木管理課、教育委員会事務局教育総務課								
行政評価事業体系	分野	Ⅵ	安全安心都市						
	政策	11	防災・防犯のまちづくり						

目的	区内の犯罪に関する情報や被害防止策等を区民に周知し、防犯意識の向上を促すとともに、安全・安心パトロールカーによる巡回や防犯カメラの設置等により、犯罪が起きにくい環境を整備することで、誰もが安全安心を実感できるまちの実現を目指す。											
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文		
		3年度	4年度	5年度			
指	① 犯罪への不安	3. 11	3. 13	3. 10	お住まいの地域で、犯罪への不安を感じますか？		
	② 安全・安心の実感	2. 76	2. 74	2. 75	お住まいの地域は犯罪や事故、災害などの点から総合して安全だと感じますか？		
	③						
	④						
標	施策の成果とする指標名		指標の推移				指標に関する説明
			3年度	4年度	5年度	6年度 見込み	
	① 刑法犯認知件数（件）	1, 078	1, 143	1, 326	1, 300	1, 000	警察が発生を認知した刑法犯罪の件数 ※件数は暦年
	② ゲートウェイ犯罪の件数（件）	412	454	548	500	400	自転車盗や万引き等、重大犯罪への契機となるもの ※件数は暦年
	③ 指定重点犯罪の件数（件）	93	104	83	－	－	指定重点犯罪の統計は令和５年末で終了 ※件数は暦年
	④ 特殊詐欺の件数（件）	37	49	53	50	4	オレオレ、還付金、架空請求等、手法は多岐に渡る ※件数は暦年
	⑤ 指導員配置時における児童の交通事故発生件数（件）	0	0	0	0	0	

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目		4年度	5年度	差額	行政収入	勘定科目		4年度	5年度	差額
行政費用	行政コスト	給与関係費	54,915	66,378	11,463	行政収入	地方税等		0	0	0
		物件費	504,572	538,239	33,667		国庫支出金		3,005	2,087	▲ 918
		維持補修費	7,840	13,440	5,600		都支支出金		37,803	38,808	1,005
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金		0	0	0
		補助費等	49,258	50,730	1,472		使用料及び手数料		0	0	0
		減価償却費	894	894	0		その他		0	111	111
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)		40,808	41,006	198
		賞与・退職給与引当金繰入額	2,473	14,045	11,572		行政収支差額(a)-(b)=(c)		▲ 652,700	▲ 714,806	▲ 62,106
		その他行政費用	73,556	72,086	▲ 1,470		金融収支差額(d)		0	0	0
		行政費用合計(b)	693,508	755,812	62,304		通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 652,700	▲ 714,806	▲ 62,106
貸借対照表	貸借対照表	特別費用(g)	0	0	0	貸借対照表	特別収入(f)		0	0	0
		特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)		▲ 652,700	▲ 714,806	▲ 62,106
		勘定科目	4年度	5年度	差額		勘定科目	4年度	5年度	差額	
		流動資産					流動負債				
		収入未済	0	110	110		還付未済金	1,758	2,584	826	
		不納欠損引当金	0	0	0		特別区債	0	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0		賞与引当金	0	0	0	
		有形固定資産	49,208	48,313	▲ 895		その他の流動負債	1,758	2,584	826	
		土地	26,272	26,272	0		固定負債	0	0	0	
		建物	30,273	30,273	0		特別区債	18,453	27,982	9,529	
貸借対照表	貸借対照表	建物減価償却累計額	▲ 7,338	▲ 8,232	▲ 894		退職給与引当金	0	0	0	
		工作物等	0	0	0		その他の固定負債	18,453	27,982	9,529	
		工作物等減価償却累計額	0	0	0		その他の固定負債	0	0	0	
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	20,211	30,566	10,355	
		建設仮勘定	0	0	0		正味財産	28,997	17,857	▲ 11,140	
		その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	28,997	17,857	▲ 11,140	
		資産の部合計	49,208	48,423	▲ 785		負債及び正味財産の部合計	49,208	48,423	▲ 785	

財務諸表に関する特徴的事項等

- 行政費用では物件費の割合が高く、主に治安向上対策事業の安全・安心パトロール業務の委託料等が占めている。
- 維持補修費の増は、街路灯新設改修事業の街路灯新設改修工事の一部を維持補修費に計上したことによるものである。
- 行政収入のその他は、情報公開交付費用2千円他である。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	○令和5年の刑法犯認知件数は前年と比べて増加し、区民の体感治安に直結する指定重点犯罪は減少したが、重大犯罪に手を染める契機となるゲートウェイ犯罪の自転車盗難は大幅に増加しており、予断を許さない状況である。また、特殊詐欺についても新たな手口が次々と発生しており、被害が多発している。 ○令和5年度荒川区世論調査によると、「今後、区に力を入れて欲しい事業の2位」に「地域防犯の取組」が挙げられ、過去10年間で最もポイントが高くなっており、区民の防犯に対する意識・関心が高いことがうかがえる。 ○安全・安心パトロールカーによる巡回、防犯カメラの活用、安全・安心ステーションを拠点としたパトロール等、犯罪を抑止するための体制を構築している。
課題	○犯罪の発生傾向、特に特殊詐欺の具体的な手口は年々変化していることから、警察との適時・適切な情報共有を図りつつ、犯罪傾向の変化を的確に把握・分析し、実効性のある対策を講じていく必要がある。 ○高齢者の独居世帯など、区の情報が届きにくい層に対して情報を届ける必要がある。 ○区内における犯罪発生件数の継続的な低減を図るため、刑法犯認知件数の約3割を占めている自転車盗難について、重点的な対策を進めていく必要がある。 ○荒川区は23区内でも刑法犯認知件数が少なく、トップクラスに治安の良い街であり、区民の防犯意識も非常に高いことから、今後も、官民連携したPRや啓発活動を積極的に進めていき、体感治安の向上を図るべく防犯対策を強力に推進していく。 ○区及び町会が設置した防犯カメラの経年劣化による更新を計画的に進めていく必要がある。
今後の方向性	○特殊詐欺対策については、高齢者を中心に、広報誌やチラシ、各種防犯講話、戸別訪問等あらゆる機会を通じて、高い防犯意識の醸成に努めるだけでなく、若い世代から親や祖父母に注意を呼び掛けるなど荒川区特有の地域社会の絆を紡ぎながら大切な家族と財産を守っていく。また、引き続き防災行政無線の放送と連動させた青パト等の機動的なパトロールの展開、警察署と連携したATM警戒を実施していく。 ○規範意識の低下を助長し、重大犯罪に手を染める契機となる自転車盗難などの犯罪への対策を重点的に推進する。また、安全・安心パトロールカーや防犯カメラ等の活用、警察署等との密接な連携により、24時間365日対応できる体制を強化していく。 ○防犯イベントや安全・安心かわら版などを通じて、「自らの手でまちの治安を守ろう」という気運を高めるとともに、関係機関や町会等と協働した取組を推進することで、地域の見守りの活動の輪を広げ、区を挙げて治安ナンバーワン都市を目指す。 ○地域の防犯力の柱である防犯カメラの経年劣化に備え、必要かつ計画的な更新作業を進めていき、特に地域団体が設置した防犯カメラの更新時には、きめ細やかなサポートを行う。

施策の分類		分類についての説明・意見等
6年度	7年度	
重点的に推進	重点的に推進	誰もが安全安心に暮らすことのできるまちづくりを推進するために、地域・警察・区が一丸となって犯罪抑止に取り組む必要がある。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		4年度	5年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
自転車盗難対策	04-06-01	35,797	37,967	32,135	32,862	重点的に推進	重点的に推進	自転車盗難は刑法犯認知件数の約3割を占めるなど、区民の体感治安に及ぼす影響が大きいため、対策を重点的に推進する。
荒川区安全・安心ステーション	04-06-02	16,124	14,391	11,554	11,637	重点的に推進	重点的に推進	地域における防犯活動の拠点であり、区民の安全・安心に直接関わる事業であるため、重点的に推進する。
防犯カメラを活用した防犯環境の整備	04-06-06	39,178	53,922	31,853	33,503	重点的に推進	重点的に推進	犯罪抑止及び地域の防犯力向上を図る重要な事業であるため、重点的に推進する。
特殊詐欺対策	04-06-08	19,566	27,994	13,460	21,151	重点的に推進	重点的に推進	高齢者を狙った卑劣な犯罪であり、区民に与える影響が大きいため、被害撲滅のための取組を重点的に推進する。
治安向上対策事業	04-06-09	95,398	100,595	86,852	90,386	重点的に推進	重点的に推進	区民の防犯意識の向上や犯罪抑止を図り、治安ナンバーワン都市を目指すため、重点的に推進する。
国民保護計画事業	04-06-11	0	4,470		—	推進	推進	区民への周知や有事に備える体制の整備を推進していく。
保育園安全見守り事業	10-03-15	46,683	45,701	46,683	45,701	推進	推進	保育園児の安全確保のために継続して推進する。
街路灯維持事業	11-04-15	84,678	75,444	82,483	73,012	推進	推進	地域の交通安全や防犯の事業であるため、推進する。
街路灯新設改修事業	11-04-16	122,515	122,009	116,810	116,659	継続	継続	夜間における道路上の照度を保ち、通行の安全確保と犯罪防止を図るために必要な事業であることから、継続して実施する。
私道・商店街照明灯助成事業	11-04-17	18,924	19,634	18,047	17,202	継続	継続	区道を補完する基礎的な交通インフラである私道及び交通量の多い商店街について、夜間における「明るさ」を確保する事業であり、安全安心の街づくりのために不可欠であるため、継続して実施する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		4年度	5年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
私道照明灯新設事業	11-04-18	10,141	15,332	7,946	11,927	重点的に推進	重点的に推進	夜間における道路の安全確保のための事業であるため、重点的に推進する。
学校情報配信システム	13-01-07	2,041	2,057	1,661	1,661	継続	継続	緊急時の連絡手段として、子どもの安全に関わる情報を共有していくため継続して実施する。6年度当初に混乱なく新たなシステムへ移行できたため、継続して配信を実施する。
児童交通安全対策費	13-01-09	56,546	60,560	56,166	60,164	推進	推進	通学する児童の交通安全の確保のため継続して推進する。
児童安全推進員	13-01-10	49,583	51,365	49,203	50,969	推進	推進	児童の安全確保のため継続して推進する。
学校安全パトロール	13-01-11	38,136	40,322	37,756	39,926	重点的に推進	重点的に推進	見守りを行うことにより事故等の発生を抑制するため、極めて優先度は高い。
学校夜間管理（小学校）	13-01-12	34,510	35,704	34,130	35,308	継続	継続	夜間における学校施設の適切な管理及び安全の確保を図るため、継続して実施する必要がある。
学校夜間管理（中学校）	13-01-13	16,016	16,469	15,636	16,073	継続	継続	夜間における学校施設の適切な管理及び安全の確保を図るため、継続して実施する必要がある。
小学校通学路の防犯カメラ整備	13-01-18	7,670	31,876	4,625	28,705	継続	継続	設置した防犯カメラについて活用し、通学路及び区内の生活安全を図るため、維持補修及び計画的更新を行っていく。
合 計		693,506	755,812	647,000	686,846			